

東京湾および東京湾に流入する河川におけるゴミ回収活動に関する調査

(1) 背景

東京湾を「安心して水遊びができるきれいな海辺」にするためには、海や海岸のゴミを回収することが重要です。そこで、東京湾再生推進会議では、東京湾再生官民連携フォーラムの提案を受け、きれいな海辺を目指したゴミ回収活動の広がりを目安として「ゴミの回収活動の参加者数」を指標の一つとしています。

ゴミ回収活動は、皆様のグループをはじめ様々な市民グループやNPO、企業などが行っています。しかし、行政機関を含め一般の人々の多くはそのことをほとんど知りません。皆様の活動をもっと広く知ってもらえれば、その努力が社会的に徐々に浸透し広がっていくと思われまます。

この指標では、皆様の活動を記録していただき、その成果を広く知ってもらうことで、ゴミ回収活動の大切さをアピールすることを目指しています。ご協力をお願いします。

(2) 回収活動の範囲

ゴミは川を通じてや陸から海にやってきます。そこで回収を行っている活動の範囲は、東京湾の沿岸だけでなく、東京湾に流入する河川も入ります。範囲を流域にまで広げることで陸と海は川を通じてつながっていることを、多くの人に強く意識してもらいたいと考えています。河川のゴミ回収活動は実は東京湾の環境再生にとって重要な活動の一つです。

(3) 収集データ

主な収集データは参加者数ですが、将来のことやほかの活動とのデータ共有のため、大まかなゴミの量（袋の数、重さ）についても教えてください。

なお、ご記入いただいた個人情報、本調査に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

(4) 昨年度のデータ

昨年度のデータはとりまとめられ、東京湾再生のための行動計画（第二期）の第1回中間報告に活用されました。また、パネル（別紙参照）を作成し、東京湾大感謝祭での展示を行いました。東京湾官民連携フォーラムHPでの掲載も準備中です。

(5) 連絡先

ご不明な点は、下記までご連絡下さい。

東京湾再生官民連携フォーラム 事務局 指標活用 PT

e-mail : index_pt@tbsaisei.com

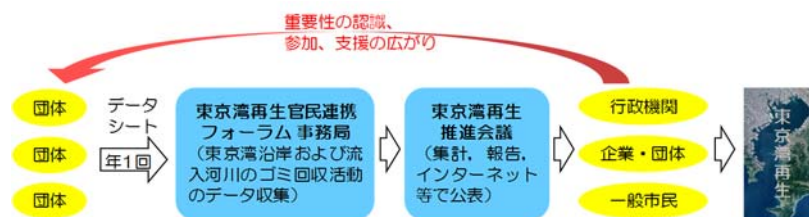


図 ゴミ回収活動に関する調査の流れ

(5) Q&A

Q：回収時間が明確ではないです….

A：およその時間を記入して下さい.

Q：自分達の集計単位と異なります.

A：できれば換算して下さい. 例えば、ゴミ袋の容量が30Lや15Lであった場合、45L相当に換算して袋数を記入してください. 個数など、容量でも重量でもない場合は、その他の欄に記入してください.

Q：ペットボトルが汚れている場合は、可燃ゴミ扱いする自治体もあります. この場合のペットボトルは、「燃やすゴミ」と「ペットボトル」のどちらにカウントした方がいいでしょうか？

A：ペットボトルとしてカウントして下さい.

Q：どの大きさの粗大ゴミまで、粗大ゴミとして扱いますか？

A：イベント中に粗大ゴミとして回収したものは全て対象としてください. 燃やすゴミ、燃やさないゴミ、ペットボトル以外は、分類なし又はその他（任意）に回答してください.

市民によるゴミ回収活動の参加者数

東京湾再生官民連携フォーラム 指標活用PT

海のゴミの多くは陸域から流入しています。そこで、東京湾の流域における市民によるゴミ回収活動の参加者数を集計しました。

<集計結果>

参加者数	23,821人
合計時間	28,410時間
回収量(大袋)	20,132袋
活動回数	238回

約20%が子供！
みんなでがんばろう



出典 荒川クリーンエイド・フォーラム2015報告集

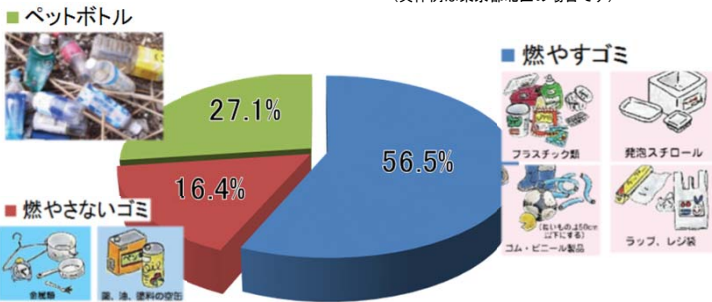


出典 荒川クリーンエイド白書2013

注) 子供の定義は「小学生以下」と「中学生以下」が混在します。

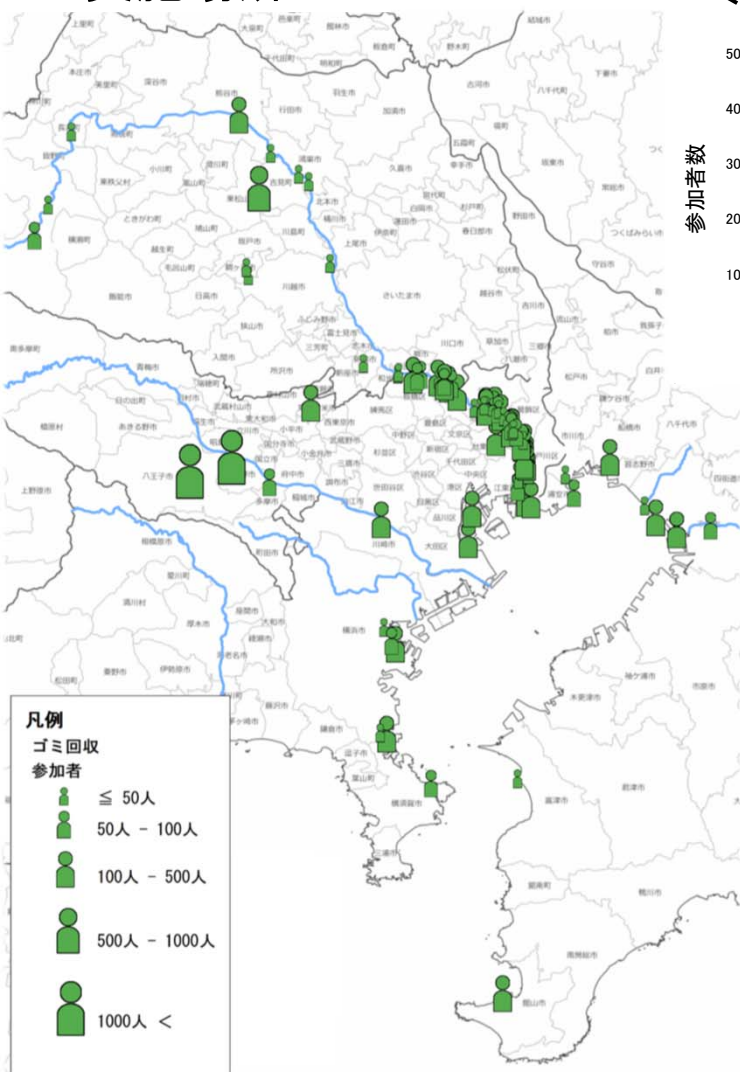
<ゴミの内訳>

注) 分類は実施者の報告に基づいて集計 (具体例は東京都北区の場合です)



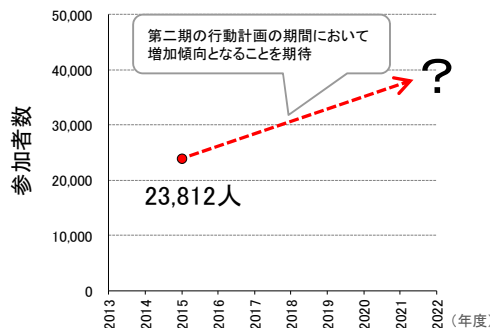
※大袋換算の袋数で比較

<実施場所>



- 凡例
- ゴミ回収参加者
- ≤ 50人
 - 50人 - 100人
 - 100人 - 500人
 - 500人 - 1000人
 - 1000人 <

<年度ごとの推移>



東京湾再生のための行動計画(第二期)とは
【快適に水遊びができ、「江戸前」をはじめ多くの生物が生息する、親しやすく美しい「海」を取り戻し、首都圏にふさわしい「東京湾」を創出する。】ことを目標として、東京湾に関連する関係省庁及び地方自治体からなる東京湾再生推進会議が平成25年5月に策定した計画。計画期間は平成25～34年度までの10年間。

<続き>

- パナソニックコンシューマーマーケティング(株)
- ハマの海を想う会
- (株)日立ビルシステム
- 日野市役所 環境共生部 緑と清流課
- FUJIO PROJECT
- 船橋市漁業協同組合
- Bloomberg L.P.
- ふれあい市野川クリーンアップ作戦協議会
- ボーイスカウト千葉県連盟、日本海洋少年団
- 千葉県連盟+千葉海上保安部
- ボーイスカウト東京連盟城北地区北第11団
- 松山油脂(株)
- みずほ証券(株)
- 三井住友海上プライマリ生命保険(株)
- 三井住友フィナンシャルグループ
- 三菱UFJ信託銀行
- 都川の環境を考える会
- モンデリーズ・ジャパン(株)
- 谷津干潟自然観察センター
- 山形市立第六中学校
- (株)ユニック
- よこはま水辺環境研究会
- リコー・ジャパン(株) 埼玉支社
- ローソングループ

<備考>

アンケート結果に特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム提供情報及び(一社)JEANのWEB情報を追加

参加122団体一覧 (50音順)

- (一財)アールピーススポーツ財団
- あさか環境市民会議、黒目川に親しむ会
- 足立区
- 足立区本木・水辺の会
- 足立成和信用金庫
- 荒川区立大門小学校
- 荒川区地域文化スポーツ部スポーツ振興課
- (NPO)荒川クリーンエイド・フォーラム
- (NPO)荒川の自然を守る会
- 荒川夢クラブ
- 板橋グローブクラブ
- いたばし野鳥クラブ
- 美しい多摩川フォーラム
- 美しい八王子をつくる会
- 海をつくる会
- 浦安三番瀬を大切にする会
- エコWind
- SMCシビルテクノス(株)
- SMBC日興証券(株)
- SMBCフレンド証券(株)
- (株)エックスワン
- 江戸川区立大杉小学校
- 江戸川区土木部
- 江戸川区立平井小学校
- 江戸川区立平井東小学校
- 江戸川・生活者ネットワーク
- エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ(株)
- 大谷川クリーン大作戦市民実行委員会
- 尾久の原愛好会
- (株)ガイア 第2営業部第1エリア
- 葛西東渚・鳥類園友の会、(NPO)えどがわエコセンター
- 葛飾区
- 葛飾区立小松南小学校
- 葛飾区立中川中学校
- 川口市建設部建設管理課
- 川崎フロンターレ選手会
- 川の手ファンクラブ
- 「環境から考える生活と世界」海洋ごみ調査実習
- 北区
- 北区水辺の会
- 北区水辺の会
- (株)キャプティ
- NPO法人 行徳野鳥観察会友の会
- (一社)グッド・チャリズム宣言プロジェクト
- (NPO)熊谷の環境を考える連絡協議会
- クリフォードチャンス法律事務所 外国法共同事業
- グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(株)
- グローリー(株)
- 黒目川クリーンエイド実行委員会
- (一社)建築ビジョン
- 豪田シンオ部((株)クリエイティブPR)
- 江東エコーリーダーの会
- 江東区立第五大島小学校
- 江東区土木部施設保全課
- 鴻巣の環境を考える会
- (NPO)国際ボランティア学生協会
- 小松川信用金庫
- 五洋建設株式会社東京土木支店東京建築支店
- 埼玉県生態系保護協会川口支部
- JFE商事労働組合
- (株)システム・サイエンス
- (株)資生堂
- ジブラルタ生命保険(株)
- 島村運輸倉庫(株)
- 下平井水辺の楽校
- JAMBO International Center
- 城南島海浜公園ビーチクリーンアップ実行委員会
- 情報労連東京都協議会、NTT労働組合東京グループ連絡会
- (株)ジョンソンコントロールズ(株)
- (株)新生銀行
- すみだエコクラブ
- 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会
- 墨田区
- 住友生命保険(相)
- (株)セイコーファンリティズ
- 西武建設(株)東京支店
- 大正大学 環境サークルsmile
- 台東区教育委員会 青少年・スポーツ課
- NPO法人たてやま・海辺の鑑定団
- チームさたざわ
- 秩父教育懇話会(秩父こどもエコクラブ)
- (NPO)秩父の環境を考える会
- 千葉県葛南港事務所
- 千葉港ポートパークかめものクリーン隊
- 国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所
- 国士堂
- DEXTE-K
- 東亜建設工業千葉支店
- (株)東京スター銀行
- (一社)東京損害保険代理業協会
- 東京東江戸川ローターアクトクラブ
- NPO法人 東京港グリーンボランティアとBLUE BIRD
- 東洋建設(株)みなとクリーンクラブ
- 東し(株)
- 中土手に自然を戻す市民の会
- 一般社団法人 日本理立深瀬協会 関東支部
- 日本エヌ・ユー・エス株式会社
- 日本KFCホールディングス(株)
- 日本エヌ(株)
- POSCO JAPAN (株)

東京湾および東京湾に流入する河川における ゴミ回収活動に関する調査シート

～ 本調査データは、東京湾再生に向けた市民活動の広がりへの把握に利用します ～

平成28年度の結果について、わかる範囲で詳しく教えてください。(対象期間：H28.4～H29.3)

記入者の団体名			
団体名の公表可否	<input type="checkbox"/> Yes、 <input type="checkbox"/> No (協力団体名を東京湾官民連携フォーラム HP へ掲載予定)		
アンケート 記入者の連絡先	ふりがな 氏名：		
	TEL：		
	Mail：		
ゴミ回収イベントの 開催主体	<input type="checkbox"/> 市民団体等が主催、 <input type="checkbox"/> 地方公共団体が主催もしくは共催 <input checked="" type="checkbox"/> 実行委員会形式で開催、 <input type="checkbox"/> 記入者の団体主催、 <input type="checkbox"/> 他団体主催		
主催団体・委員会名	(記入者の団体の場合不要)		
実施場所※	名 称：	都 県 名：	市 区 名：
イベント名称			
活動状況 対象：H28.4～H29.3	開催数：	回/年度	回収時間： 分/回 ※およその時間
	合計参加者数 人		[大人 人、子供 人 (小学生以下目安)]
実施状況のわかる URL (ホームページ、SNS)			
ゴミの合計回収量 大袋：45L 程度 小袋：20L 程度 (kg 単位でも可) 袋の容量が異なる場合はおおよそでかまわないので換算してください。	燃やすゴミ	大袋	袋、小袋 袋 (kg)
	燃やさないゴミ	大袋	袋、小袋 袋 (kg)
	ペットボトル	大袋	袋、小袋 袋 (kg)
	分類なし	大袋	袋、小袋 袋 (kg)
	その他 (任意)		
<small>※上記の数量で示すことが困難な場合は、各団体が報告しやすい品目・単位で、この欄に記入してください。例えば、びん、缶、電池、レジ袋、カップ型飲料容器、動かせなかった粗大ごみや危険物、特徴的な回収物などの個数。</small>			
自然物の取り扱い	海藻・枯れ草・流木などの自然物も回収した <input type="checkbox"/> Yes、 <input type="checkbox"/> No		

※大きく異なる場所で実施したイベントは、お手数ですが複数シートにご記入ください。

(2枚目以降、記入者の連絡先は不要です)

